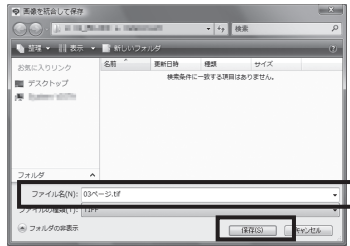
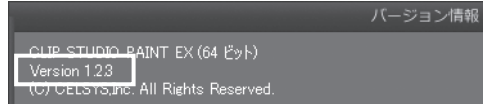


CLIP STUDIOの データ書き出し① (CLIP STUDIO PAINT EXの場合)

CLIP STUDIOで作成したモノクロ原稿の書き出しについて解説します。
※作業前に最新のアップデートを行ってください。

1 統合して保存

ファイル→「画像を統合して保存」を選択し、「.tif (TIFF)」または「.psd (Photoshopドキュメント)」で書き出しを行うと、保存先とファイル名を尋ねてきますので、入力して「保存」をクリックします。



2 書き出し設定

書き出し設定ウィンドウの枠内を以下の様に設定します。

プレビュー:「出力時に～」ON

出カイメージ: トンボ

表現色:モノクロ2階調 ▲

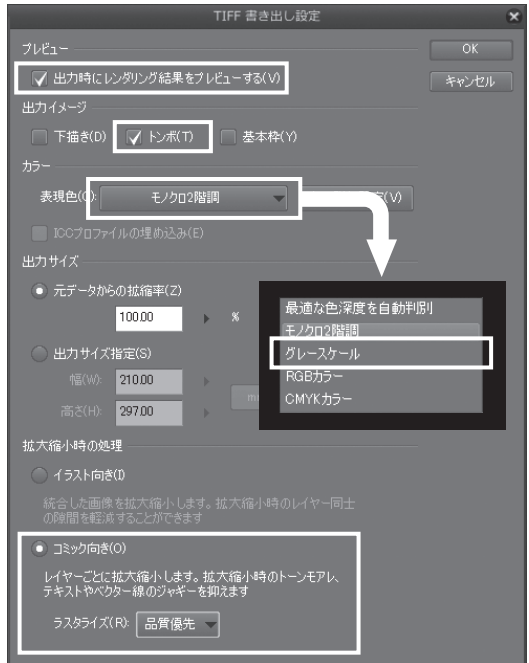
またはグレースケール

拡大縮小時の処理:コミック向き

ラスターライズ:品質優先

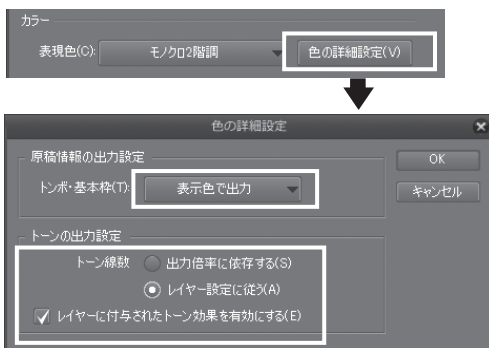
▲ 注意して下さい

「モノクロ2階調」を選択するとスミベタ100%以外の塗りや線は、すべて60線45°のトーンに変換されてしまうので注意が必要です。



「色の詳細設定」は以下の様に設定します。

トンボ・基本枠:表示色で出力
トーン線数:レイヤー設定に従う
「レイヤーに付与された〜」:ON

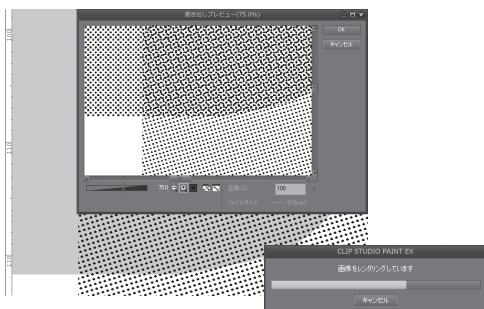


3 書き出し

「設定が完了し、OKをクリックすると書き出し処理が開始されます。

②の「出力時に〜」がONの場合、ファイルの保存前にプレビューが表示されますので、グレーの塗りなどを使用している場合には確認をしてください。(前項 ▲ 参照)

なお、ここで「キャンセル」を選択すると、ファイルは保存されません。



4 複数頁一括書き出し

ページ管理→「一括書き出し」の設定ウィンドウの枠内を以下の様に設定します。

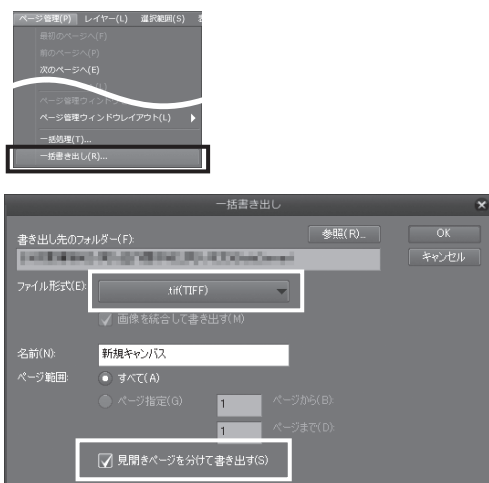
ファイル形式:
tif(TIFF)または
psd(Photoshopドキュメント)

※psd形式を選択した場合は「画像を統合して〜」ON

「見開きページを分けて〜」ON

なお、ここでの名前は各ページファイルの先頭に付加されて書き出されます。

また、書き出し設定はほぼ先述のとおりですが、プレビューに関する項目が無くなった代わりに、「出力範囲」が追加されますので「ページ全体」を選択してください。



表現色の設定に注意しましょう!!